

全建発第15～260号  
平成15年11月26日

行政機関の長 殿  
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木道雄



#### 第484建設技術講習会（災害復旧）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第484回建設技術講習会では、「災害復旧」をテーマに、河川、港湾、海岸、道路等の公共土木施設の災害復旧事業について、災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、申請のポイント、災害査定の際の留意事項、災害復旧事業と一体となる改良復旧事業の計画手法などについて学ぶことを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第14～249号  
平成15年1月6日

社団法人 全日本建設技術協会  
研修委員長 北橋 建治  
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



### 平成15年度の講習会参加について(お願い)

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております。厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成15年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

# 地方協会長殿



社団法人 全日本建設技術協会  
会長 鈴木道雄

## 第484回建設技術講習会（災害復旧）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成16年1月28日（水）～1月30日（金）まで、愛知県名古屋市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「河川、港湾、海岸、道路等の公共土木施設の災害復旧事業について、災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、申請のポイント、災害査定の際の留意事項、災害復旧事業と一体となる改良復旧事業の計画手法などについて学ぶ」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援を受けております。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 8,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕  
非会員.....13,600円〔 " " 〕  
(聴講のみの参加も受けれます)

現場研修料：..... 6,900円〔うち昼食代1,200円〕

今回に限り現場研修の参加人員を350名限定といたします。(中部国際空港内見学時のバス定員による)申し込み方法は以下のとおりです。(現場研修のみの参加はお断りします。)

電話による予約申し込みを優先します。

電話で予約口数確認後、申込書の送付、現場研修料の送金をして下さい。

電話による申し込み数が350名になり次第締め切りと致します。

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金と同封されていなかったり、銀行振込の(写)が添付されていない場合は受理できません。

また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 0311142

口座名義：社団法人 全日本建設技術協会

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「484」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成16年1月9日(金)必着(締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。)

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。当日欠席された方のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

### 【返金方法】

平成16年1月16日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成16年1月23日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

テキスト、聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は受講日別に講義終了後お渡します。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

# 第484回建設技術講習会（災害復旧）日程

河川、港湾、海岸、道路等の公共土木施設の災害復旧事業について、災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、申請のポイント、災害査定の際の留意事項、災害復旧事業と一体となる改良復旧事業の計画手法などについて学ぶ

聴 講.....平成16年1月28日（水）、29日（木）  
 現場研修.....平成16年1月30日（金）  
 会 場.....名古屋市民会館 中ホール  
 〒460-0022 名古屋市中区金山1-5-1  
 TEL 052-331-2141

1日目 1月28日（水）			
10：00	あいさつ	愛知県建設部長	安 田 勝 一
10：20	〃	名古屋市緑政土木局長	村 瀬 勝 美
10：20	平成15年の発生災害とその状況	国土交通省河川局防災課 総括災害査定官	金 内 剛
10：50			
11：00	災害採択ルールについて(1)	国土交通省河川局防災課 総括災害査定官	金 内 剛
12：00			
13：00	災害採択ルールについて(2)	国土交通省河川局防災課 総括災害査定官	金 内 剛
14：20			
14：30	水産関係土木施設の災害復旧について	水産庁漁港漁場整備部防災漁村課 災害査定官	大 野 元
15：30			
15：40	【地域における技術苦労話】 東海豪雨あれから3年半	愛知県河川工事事務所 工務課長	桜 井 多喜雄
16：20			
【地域事業の紹介】			
16：20	庄内川・新川河川激甚災害対策 特別緊急事業	国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所 副所長	八 田 文 夫
16：30			
16：50	中部国際空港整備事業	中部国際空港株式会社建設部 参事役	葛 島 隆 二
2日目 1月29日（水）			
9：50	港湾災害復旧事業の要点	国土交通省港湾局海岸・防災課 災害査定官	阿 部 一 男
10：50			
11：00	【特別講演】 浸水情報の提供による水災の軽減と 危機管理	中部大学工学部土木工学科 教授 工学博士	松 尾 直 規
12：00			
13：00	災害復旧事業の実務について 災害査定の実際	国土交通省河川局防災課 災害査定官	藤 本 幸 夫
14：20			
14：30	改良復旧事業の進め方	国土交通省河川局防災課 課長補佐	竹 内 清 文
15：50			
15：50	閉会のあいさつ	愛知県建設技術協会長	本 守 眞 人

地域の独自調査

【現場研修】 3日目 1月30日（金）					
会場前（8：30）出発	→	名古屋高速道路 東別院 I.C	→	東名阪自動車道 清洲東 I.C	
→	水場川破堤現場（車窓）	→	洗堰災害現場（洗堰緑地・下車見学）		
→	名古屋高速道路 楠 I.C	→	知多半島道路 半田常滑 I.C	→	知多横断道路建設事業（車窓）
→	昼食（12：00～13：00常滑市内）	→	中部国際空港建設現場（下車見学）		
→	知多半島道路 半田常滑 I.C	→	名古屋高速道路 錦橋 I.C	→	JR名古屋駅前（15：30）着後解散

上記講習会日程は都合により、講師、講義内容などに変更が生じる場合があります。  
 現場研修コースは班編成になりますので、視察順や下車地点が班により異なる場合があります。

## 第 484回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

### 1) 庄内川 <sup>にいかわ</sup>新川河川激甚災害対策特別緊急事業.....名古屋市西区新川町ほか

2000年9月11日から12日にかけて九州南方をゆっくり西南西に進む台風14号に刺激された秋雨前線により、愛知県を中心として記録的な豪雨(時間最大雨量93mm、総雨量567mm)となった。特に庄内川水系の流域では新川16km地点で破堤し総氾濫面積19km<sup>2</sup>、浸水家屋18,000戸が被災した。

この災害の破堤現場周辺の復旧について総合的に研修する。

新川の対策	庄内川の対策
築堤・堤防の強化 L=10.1km 浸透、越水対策	築堤・堤防の強化 L=13.6km
河床の掘削 V=73万m <sup>3</sup> 掘削深最大1.9m	河道の掘削 V=140万m <sup>3</sup>
橋梁の改築(7橋)と補強(11橋)	橋梁の改築(1橋)と補強(4橋)
内水河川ポンプの増強(水場川鴨田川中江川)	洗堰の改築1m程度高上・越流量70m <sup>3</sup> /s
遊水池(治水緑地)の整備 V=55万m <sup>3</sup>	小田井遊水池の改築 効果量140m <sup>3</sup> /s
防災情報システムの整備 河川監視体制の整備	防災情報システムの整備 河川監視体制の整備
	水防拠点の整備 2カ所

### 2) 中部国際空港.....愛知県常滑市セントレア

21世紀は、経済、社会、文化といった私たちの生活を取りまくあらゆる活動が、諸外国との活発な交流を通じて繰り広げられると予想されている。こうした中で空港は重要な社会基盤として、その役割を飛躍的に増大させるものと考えられます。

中部圏の新しい空のゲートウェイ(玄関)となる中部国際空港は、国の「第七次空港整備七箇年計画」において、大都市圏拠点空港として事業の推進を図ることが位置付けられた。平成10年5月には、事業の主体となる「中部国際空港株式会社」が発足し、平成12年8月には、伊勢湾常滑沖海上において、空港建設工事が始まった。その後、平成14年1月から旅客ターミナルビルの本格的な建設工事に着手。平成17年(2005年)2月の開港に向け建設中である。

中部国際空港の特徴は以下のとおりである

国際・国内の拠点空港(名古屋空港の定期路線の中部国際空港への一元化を前提とし、国際・国内航空輸送の拠点となる空港)

24時間利用可能で利便性の高い空港(陸・海・空のアクセスを備え、国内・国際の乗り継ぎも便利な空港)

航空輸送の動向に応じ、逐次施設の拡張を図る空港

地域と一体的かつ相乗的に発展する空港

環境に配慮した空港

# 第484回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- 宿泊料金：宿泊希望者には名古屋市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。  
 斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- 送金先：(株)日本旅行 東京法人営業本部 電話03(3593)0321 FAX 03(3593)0688  
 銀行口座 三井住友銀行日比谷通支店 普通預金口座 2994790  
 〒105-0004 東京都港区新橋2-16-1（ニュー新橋ビル9F）  
 お振込の際は、振込名義の前に「484」とつけ加えて下さい。

## 取り消し・返金について

	平成16年1月16日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
	" 1月23日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記	を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

## 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成16年1月27日(火)・28日(水)・29日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	サイプレスガーデンホテル	名古屋市熱田区金山町1-9-8 TEL：052-679-1661	シングル	80名	¥9,400
	名古屋栄東急イン	名古屋市中区栄3-1-8 TEL：052-251-0109		50名	¥9,000
B	名古屋金山ワシントンホテルプラザ	名古屋市中区金山4-6 TEL：052-322-1111		50名	¥7,900
	チサンホテル名古屋	名古屋市中村区則武1-12-8 TEL：052-452-3211		50名	¥6,000
宿泊斡旋人数合計				230名	

- ・上記ホテルを先着順で斡旋します。A・Bのグループ内でのホテルの選択はできません。  
 \*宿舎・部屋割りが決定次第ご通知いたします。なお、朝食が不要な場合は、お申し込み受付後、お送りする「宿泊案内」をご覧ください。  
 名古屋金山ワシントンホテルプラザは上記の宿泊代金で朝食がサービスで付いてくる方式のホテルのため、朝食なしの代金設定はありません。その他の斡旋宿舎において対応します。

## 会場・宿舎案内図



会場までの交通案内  
 JR「金山駅」、名鉄名古屋本線「金山駅」、地下鉄市営名城線「金山駅」より徒歩5分

第484回建設技術講習会(災害復旧)申込書

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場 研修	宿泊予約日		
(フリガナ) 氏名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)	年齢		正会員	非会員			予約日にA・Bを記入		
							1 / 27	1 / 28	1 / 29
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
<b>聴講料</b> 正会員・特別会員・賛助会員 名×8,600円 = 円 " (昼食不要) 名×7,000円 = 円 非会員 名×13,600円 = 円 " (昼食不要) 名×12,000円 = 円 現場研修料 名×6,900円 = 円 計 円							宿泊予約金 泊×4,000円 計 円		

全建に振込

日本旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕  
 宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。  
 申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。  
 申込の締め切り日は平成16年1月9日(金)です。  
 幹旋します宿舎は1泊朝食付きです。  
 特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に 印を記入して下さい。

〔昼食について〕  
 昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。  
 当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。  
 現場研修の昼食について：  
 現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。